

平成 30 年 12 月 27 日
記者発表資料
(県政・横浜経済記者クラブ同時発表)

平成 28(2016)年度 神奈川県県民経済計算

神奈川県の名目県内総生産（県版 GDP）は 34 兆 6362 億円

GDP 統計と呼ばれる国民経済計算の神奈川県版に当たる県民経済計算を作成しました。県民経済計算は県経済の規模や成長率、県民の所得水準等を把握できる統計です。神奈川県の県内総生産は香港やイスラエルの国内総生産(GDP)に匹敵します。

名目県民総所得は 40 兆 9421 億円

県内に常住する就業者のうち、東京都等の県外へ通勤する就業者は約 74 万人にのぼることなどから、名目県民総所得は名目県内総生産を約 6.3 兆円上回ります。

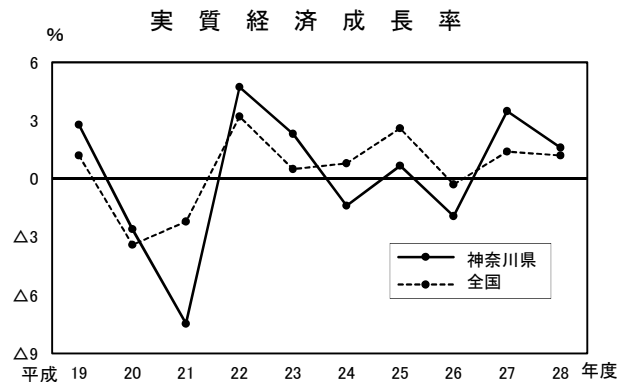
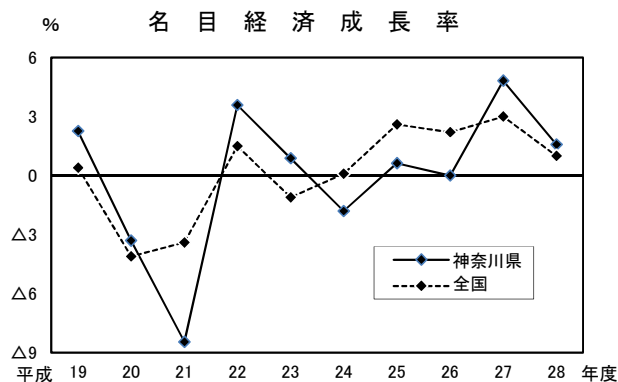
県民が県外で働いた生産額は、名目県民総所得（県民や県内企業が県内外から受け取った付加価値の合計）に含まれ、名目県内総生産（県内で生産された付加価値の合計）には含まれません。

経済成長率は名目・実質ともに 1.6%

名目は4年連続のプラス、実質は2年連続のプラスとなりました。また、名目・実質ともに2年連続で全国の成長率を上回りました。

名目経済成長率は県内総生産の名目値の対前年度増減率であり、実質経済成長率は実質値の対前年度増減率です。実質値は名目値から物価変動の影響を除いたもので、経済の実質的な伸びをみる場合に用いられます。

神奈川県と全国の経済成長率の推移



平成 28 年度神奈川県県民経済計算の概要

県民経済計算は、本県における1年間の経済活動を、「生産」「分配」「支出」の三つの面から明らかにすることにより、県経済の規模や成長率、県民の所得水準、さらには県内の産業構造等を計量的にとらえ、県経済の実態を総合的、体系的に把握しようとするもので、GDP 統計と呼ばれる国民経済計算の県版に当たるものです。

項目	実 額	対前年度 増減率	備 考	
生産面	名目県内総生産	34 兆 6362 億円	1.6%	県総人口 : 914.5 万人 (平成 28 年 10 月 1 日現在)
	実質県内総生産	33 兆 7042 億円	1.6%	
分配面	県民所得	29 兆 912 億円	1.7%	県内就業者数 : 395.6 万人
	一人当たり県民所得	318 万 1 千円	1.5%	県民就業者数 : 469.7 万人
支出面	名目県内総生産	34 兆 6362 億円	1.6%	
	名目県民総所得	40 兆 9421 億円	0.9%	
名目県内総生産の米ドル換算額		3196 億ドル		香港 : 3209 億ドル イスラエル : 3177 億ドル

- (1) 生産面について、名目県内総生産は 34 兆 6362 億円となり、前年度に比べて 1.6% 増加しました。物価変動の影響を除いた実質県内総生産は前年度に比べて 1.6% 増加しました。
- (2) 分配面について、県民所得は 29 兆 912 億円となり、前年度に比べて 1.7% 増加しました。県民所得を県の総人口で割った一人当たり県民所得は 318 万 1 千円となり、前年度に比べて 1.5% 増加しました。県民所得は、個人の所得水準を表すものではなく、企業の所得などを含みます。
- (3) 支出面について、名目県内総生産に県外からの所得の受払いを加えた名目県民総所得は 40 兆 9421 億円となり、前年度に比べて 0.9% 増加しました。
- (4) 国際比較について、平成 28 年度の名目県内総生産を米ドルに換算すると 3196 億ドルとなります。この額は香港(3209 億ドル)やイスラエル(3177 億ドル)の国内総生産(GDP)に匹敵します。なお、為替レートは 1ドル = 108.37 円(平成 28 年度平均値)で計算しており、香港、イスラエルの金額はともに平成 28(2016)年暦年値です。

詳しくはこちらのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/x6z/tc20/sna/top.html>

問合せ先

神奈川県統計センター
 企画分析課長 原

電話 045-312-1121(内線 2520)